

使用前にこの説明文書を必ずお読み下さい。  
また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

# のどの痛み・せき・鼻水に効く ペラック<sup>®</sup>コールドTD錠

第2類医薬品  
総合感冒薬

## ペラックコールドTD錠の特徴

- トランキサム酸、ジヒドロコデインリン酸塩、ジフェニルピラリン塩酸塩などを配合した総合感冒薬です。
- 抗プラスミン成分「トランキサム酸」が、のどの痛みをおさえます。
- 鎮咳成分「ジヒドロコデインリン酸塩」が、せきをしずめます。
- 抗ヒスタミン成分「ジフェニルピラリン塩酸塩」が、アレルギー症状による鼻水をおさえます。



### 使用上の注意



#### してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

##### 1. 次の人は服用しないで下さい。

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
- (3) 15歳未満の小児

##### 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないで下さい。

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)、トランキサム酸を含有する内服薬

##### 3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい。

(眠気等があらわれることがあります)

##### 4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けて下さい。

##### 5. 服用前後は飲酒しないで下さい。

##### 6. 長期連用しないで下さい。



#### 相談すること

##### 1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3) 水痘(水ぼうそう)若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児(15歳未満)
- (4) 高齢者
- (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (6) 血栓のある人(脳血栓、心筋梗塞、血栓性靜脈炎等)及び血栓症を起こすおそれのある人
- (7) 次の症状のある人  
高熱、排尿困難
- (8) 次の診断を受けた人  
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症
- (9) 肝障害を有する疑いのある人

##### 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンソン症候群)、中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿泡)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。

* 薬剤性過敏症症候群	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節(首、わきの下、股の付け根等)のはれ等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

便秘、口のかわき、眠気

4. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

## 効能・効果

かぜの諸症状（のどの痛み、発熱、悪寒、頭痛、鼻水、鼻づまり、くしゃみ、せき、たん、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

## 用法・用量

次の量を水又はお湯で服用して下さい。

年齢	1回量	1日服用回数
大人(15歳以上)	3錠	3回 食後なるべく30分以内
15歳未満	服用しないで下さい。	

〈用法・用量に関する注意〉

(1)用法・用量を厳守して下さい。

(2)錠剤の取り出し方 右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用して下さい。(誤ってそのまま飲み込んだりすると、食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります)

〈錠剤の取り出し図〉



9錠中

## 成分・分量

成 分	分 量	はたらき
トラネキサム酸	750mg	炎症のもととなるプラスミンをおさえ、のどの痛みを緩和します。
アセトアミノフェン	450mg	熱を下げ、頭痛等を緩和します。
エテンザミド	750mg	
ジフェニルピラリン塩酸塩	4mg	鼻水、鼻づまり、くしゃみ等を緩和します。
ジヒドロコデインリン酸塩	24mg	せき中枢に作用し、せきをしずめます。
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg	気管支をひろげて、せきをしずめ、たんの排出を助けます。
グアヤコールスルホン酸カリウム	150mg	たんをうすめて出しやすくなります。
無水カフェイン	75mg	頭痛を緩和します。

添加物：ヒドロキシプロピルセルロース、トウモロコシデンプン、リン酸水素Ca、ポビドン、クロスカルメロースNa、ステアリン酸Mg、ヒプロメロース、マクロゴール、酸化チタン、リン酸リボフラビンNa

## 保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない温氣の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2)小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3)他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります)
- (4)表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。また、一度開封した後は、品質保持の点から開封後より6ヶ月以内に服用して下さい。
- (5)箱の「開封年月日」記入欄に、開封した日付を記入して下さい。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い致します。

第一三共ヘルスケア株式会社 お客様相談室

〒103-8234 東京都中央区日本橋3-14-10

電話 0120-337-336

受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

<https://www.daiichisankyo-hc.co.jp/>

B9®登録商標



販売元

第一三共ヘルスケア株式会社

Daiichi-Sankyo

東京都中央区日本橋3-14-10

製造販売元

佐藤製薬株式会社

東京都港区元赤坂1-5-27